

夏奈ちゃん 渡米へ

心移植募金 目標まで100万円に

拡張型心筋症を患う高松市生まれの大林夏奈ちゃん(1)が米国で心臓移植手術を受けるための募金が、目標額の2億8千万円まであと1千万円となった。これまでに集まった寄付金で、医療費とチャーター便費用の支払いを済ませ、11月11日に渡米する予定だ。

28日、コープかがわが集



めた約250万円の贈呈式が高松市であった。寄付金の総額は約2億7千万円になった。寄付金を受け取った「ななちゃんを救う会」の山内英司共同代表(57)は「長い期間を通して協力いただき、大変感謝している」と話した。

夏奈ちゃんは渡米後、臓器移植のネットワークに登録し、臓器提供者が現れるのを待つ。渡米は決まったが、帰路の旅費や滞在費などあと1千万円が必要という。山内共同代表は「最後まで気を抜かずに頑張っていくので、もう一度温かい気持ちでご支援をいただきたい」と話した。問い合わせは救う会事務局(087・8337・1012)。

コープかがわの木村誠理事長(右)から目録を受け取る山内英司共同代表(右から2人目)ら「救う会」のメンバー＝高松市新北町

香川

高松総局
〒760-0018
高松市天神前2-1
☎ 087(833)4141
fax (831)5737
mail:takamatsu